

体育大会を終えて PART5

1組 女子

体育大会を通して学んだことや、体育大会前よりも良くなったことがたくさんあります。クラスの仲の良さや団結力も深まり、体育大会で学んだことや意識していたことが、普段の学校生活で無意識に活かすことができていると思います。ですが、体育大会が終わって気が緩んだのか、この1週間、いろいろなことがありました。この1週間は随分怒られましたが、それをこのままにするか、反省して次はこんなことがないようにしようと思って、日々の自分の行動を改めるかで、これからがかなり変わってくると思います。そして、自分たちが変わったと人に見せることができるのは、日々の生活態度からはもちろん、テストや次の文化祭だと思っています。次の文化祭こそは、最高の文化祭だったと言って終わることができるように、まずは自分から心を入れ替えて次に向かって頑張ることが大事だと思います。私は違うからと言って関係ないと他人事にするのではなく、自分もしてはいけないことをするかもしれない、問題が起こっても、それは自分たちの仲間なのだ意識して、みんなでいい方向に変わっていかねばいけないと思いました。



2組 男子

新型コロナウイルスが世界中で大流行して、パンデミック宣言も出されて、もしかしたら中止になるかもしれないと思っていました。しかし、競技数を減らして開催されました。小学校は運動会がないと聞いてかわいそうだと思いました。だから、僕たちは開催できてよかったと思いました。

マスゲームの初めの方の練習では、振りをどんどん覚えたので、成長している感があり、やりがいがありました。学年練習でも回を重ねるごとに、タイミングが合っていくのを実感することができました。また、本番では、練習以上のことをするのは難しいと分かりました。事前準備が大事です。体育大会の経験を生活に活かすことが真の成功であると思っています。

2組 女子

コロナの影響で今まで通り行かないことも多く、物足りないと思っていました。体育大会をするまでは、国内の感染者が増加し、休校となって、様々な行事がなくなったり、縮小されたりしました。その中で、この体育大会が行われたことにはすごく感謝しています。他の学校がなくなっていたので、どうせないだろうと思っていました。もちろん縮小となりましたが、体育委員・マスゲームリーダーを中心に、いろいろと作り上げてくれました。競技が少なくなった分、マスゲームにすごく心を込めているのが、ダンスなどを見ていて分かりました。誰1人としてふざけていなかったなど席から見ていると思いました。中学校生活最後の体育大会。縮小となってしまいましたが全員が一生懸命取り組んでいて、観るだけだったけど、すごく楽しい、充実した長い半日でした。

